

いつもお世話になります。わが国の食品廃棄物は年間1900万トンだそうです。この量は、世界が途上国の飢餓に対して食糧援助をする3倍近くにもなるというから驚きです。今の季節は、食べ物が腐りやすい時期です。微力かもしれませんが、会社や家庭の食べ物を腐らせて廃棄することのないよう心がけたいですね。

トレンドを斬る!

毎日こう暑いと、早く汚れを洗い流してサッパリしたいですね。でも、本当に洗い流したいのは「うそ」や「過去」なのでは？

というユニークな洗顔せっけん「うそと汚れを洗い流して!」「過去と油を洗い流して!」が注目されています。「うそ」「過去」と彫り込まれたせっけんは、竹炭配合で真っ黒。文字が消える頃には「腹黒いウソ」も「暗い過去」もきれいなサッパリ洗い流してくれるはず。女心を上手にくすぐる「美容」をからめたユニークな商品に、思わず脱帽です!



365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【お客様を忘れさせない1枚の絵葉書】

横浜にある、夫婦で営んでいる小さなインテリア販売会社の奥さんから伺った話です。奥さん曰く、今年に入ってからリピーターが目立って増えたようです。1月～6月までの半年間では、カーテンの取り付け工事件数が24件で約450万円となりました。でも、去年は月平均でたったの2件でした。たまたまこの時期に注文が集中したのかも知れませんが、メーカーの情報によると、今年はどこも苦戦を強いられているそうです。ましてや、横浜あたりは販売店が多く、激戦区で値段競争も激しい地域です。「ウチは価格を下げると十分なサービスができなくなるから値段競争には一切参加しませんよ」と奥さん。どうやら他店では、52%OFFの値引きをするところもあるようです。一体、このような状況の中で奥さんはいかにして売上げを伸ばしたのでしょうか。それは、たった1枚の絵葉書でした。奥さんは、カーテンの取り付け工事が終わると、お客様に絵葉書のお礼状を出しています。また、それとは別に、年に3回ほど柿やイチゴや招き猫など、その季節に合った絵葉書を送っています。クリスマスの時期には、プレゼント付(抽選)にして、たったそれだけです。「値段で集まるお客は、値段で去って行くから最初から関わらないの」と奥さん。先日もリピーターの方から「奥さんから届く絵手紙を見たら、また注文しようかなって思っちゃうよ」と電話があったそうです。昨年と今年の違いを振り返ってみても、絵葉書を出したか出さなかったかだけです。インテリアなどの住宅関係は特にそうですが、お客様は、基本的に一度でも関わった会社とズッと付き合いたいと思っています。その方が安心だからです。ところが、どこの会社もフォローが上手くできなくて、リピーター客を取り逃がしているのが現状です。その点、この奥さんは、絵葉書を上手く使ってパイプをつないでいます。「次はね、1人1人に3行ずつコメントを入れますよ。630人に」と奥さん。やった者にしか分からない効果が表れる方法です。いかに印象を残すかです。お客様は、放って置くと忘れてしまうものです。



今月のあなたの運勢

鑑定：妙慎

A型

思わぬアクシデントやトラブルに巻き込まれそうな暗示です。焦らず、落ち着いて対処してください。

B型

今月は「活動力」と「積極性」が現れて来ます。行き詰っていた問題も解決の糸口が見つかりそうです。

O型

口約束や安請け合いには、注意が必要です！うっかり忘れて信用を失くさないよう気を付けてください。

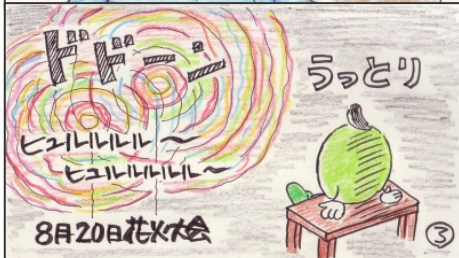
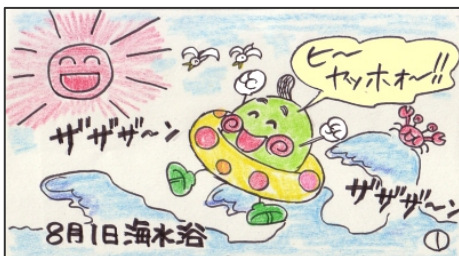
AB型

我がままを抑え、自己の本分に徹する姿勢が吉。他人の言葉で頭にきても今は辛抱のときと心得てください。

痛快!

画：村田かなこ

えだまめ君



知っところ! 「税務のママ知識」

【棚卸商品の評価減で節税】

「売れ残った商品」というのは、困りものですね。特に決算のときには「売れ残った商品」は、棚卸で資産に計上しなくてははいけません。



税法では、棚卸商品の評価は原則「仕入れたときの値段」つまり取得価額で評価されます。しかし、例外的に評価損を計上できる場合があります。それは季節商品などで著しい陳腐化などがあったときです。例えば、1000円で仕入れたものが、期末時点で500円くらいでしか売ることができなければ、差額は「評価損」として利益を圧縮することができます。しかし、ここで問題となるのが「本当に500円でしか売れないのか?」ということです。500円でしか売れないという客観的な証拠がないと、税務署はなかなか認めてくれません。そこで、そのようなときの1つの手段として、決算大バーゲンという方法があります。決算前に実際に処分バーゲンをおこなえば、「処分バーゲン」をしても売れ残ってしまった「それだけの価値しかない商品」という客観的な証拠を残すことができます。そのまま棚卸商品として持っていたとしても利益を生むどころか、逆に倉庫代などの維持管理費がかかってしまうような場合には、少々赤字でも節税も兼ねて、決算前のバーゲンで見切りをつけるという選択も1つの方法です。本当は、最初から売れ残らずに、全部売れてくれるのが1番ですけどね・・・。

今月のオススメの逸品



香りで「涼しい気分」に

ペパーミントの香りは、「涼しい〜」と感じさせる「冷却作用」があるそうです。暑いこの時期には、アロマテラピーで、涼しさを演出してみてくださいはいかがでしょう?

【アロマファン】

<http://www.aromafan.com/>

税理士法人早川・平会計

〒101-0031

東京都千代田区東神田 2-10-15 田中ビル 9階

電話：03-3862-2720 F A X：03-3862-2455

<http://www.ht-tax.com>

mail：y.taira@ht-tax.com